

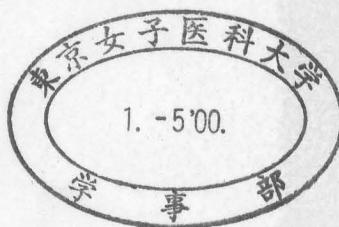
1999年度 ブロック1 (III期)
チュートリアル
課題番号 11

海のない国

薬理学教室

Block 1

無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意下さい。



シート1

81-1

女子医大1年生のA子さんは、ボランティア活動を通して、ネパールからの医学留学生B君と知り合いました。

A子 ネパールというと、青い空にくっきりとそびえ立つヒマラヤを思いだすわね。

B君 そうだね。1番のシンボルかな。でもネパールには海がない。だから、わかめ、こんぶ、ひじきなんて食べたことがなかった。

A子 それは可愛そうね。あつあつのわかめのお味噌汁なんて、最高だもんね。私、やっぱり日本人かな。

B君 だからネパールではヨード欠乏の人が結構多くて、くびが腫れたりする。

A子 海草食べたりすればいいのにね。

B君 ヨードをまぶした岩塩が使われたりするんだ。

でも、岩塩についている泥をとるために洗って使うので、ヨードも洗い流されてしまう。

ブロック1 III期 1999-B1-T3-11 課題名「海のない国」
T.W.M.U.

シート2

1ページ

A子さんとB君の会話は続きます。

A子 「ヨードが欠乏するとくびが腫れる」ってどういうこと?

B君 だから・・・ほら・・・1年生じゃまだ習ってないか。我々の体の中つ
ていい具合にバランス良く調節されているじやん。この調節がくずれる。

A子 なんだかちっともわかんない。

B君 今度、図書館に行って調べてみたら。